

校長室だより

春日 (しゅんじつ)

校長 清武 直人

花言葉

梅は「忍耐」

桜は「純潔」

紫陽花は「移り気」

1年生が育てている朝顔は「絆」
確かに、お隣同士ツルが絡み合って

深い「絆」

そしてひまわり

ひまわりの花言葉は「献身」

このひまわりは「人権」のシンボル。



まくらのそし

枕草子

夏は海

5年3組 青木 勝笑

ギラギラ光る海で遊ぶのは をかし
体を砂の中に入れ
波に打たれながらゆったりするのも
あはれなり
まいて
砂に穴をほり、その中に水を入れて
温泉を作るときに
いろいろなカニを見ていると
いとうつくし

5年生のほとんどの子どもたちが清少納言の「枕草子」を暗唱できるようになっています。その「枕草子」に倣って、季節を表現しました。

いかがですか？青木君の作品。

ぎらぎら光る太陽
あおい海
白い砂浜



もういくつ寝ると

♪ もういくつ寝ると

夏休み

夏休みには山行って

海に行って 遊びましょう

早く来い来い 夏休み

♪ ♪

♪ ♪

夏休みは目前に。この台風が通り過ぎれば真夏の太陽。安全に気をつけて、楽しく、有意義な夏休みとなりますように！

では、8月28日に元気な顔で全員集合！

春日小学校の運動場側の花壇にも、人権擁護委員会の人たちの力を借りて、3年生がひまわりの花を育てています。

2メートルを超す立派なひまわりに育っています。

人権擁護の象徴として
しっかり育てひまわりの花
この台風に負けるな
人権の花 ひまわり

6500万と12才

「地球上に人類が誕生したのは、今からおよそ6500万年前のこと。私たちの命は、この時から延々と受け継がれ、今日に至っています。

6年生は今年12才になりますが、この12年間の命の前に、6500万年の命のリレーが行われているのです。ですから、6年生の年齢は、6500万と12才ということになります。」

これは、十数年前にラジオで聞いた永六輔さんのお話です。うろ覚えですが、このお話はまだ続きます。

「あなたの12年間の命は、6500万年の命に支えられているのです。そして、あなたの命が未来の命を支えるのです。だから、あなたは自分の命を大切にしなければならないのです。」

岩手県の中学2年生がいじめられ、自ら命を絶つという悲しいニュースを聞き、永六輔さんの話を思い出しました。

育て！ 人権の花 ひまわり！

